



日本心理学会 第72回大会のご案内

2008年 9月19日～21日

1号通信

北海道大学

2007年12月

ご挨拶

数ある学問のなかでも、心理学はその多面性を誇る学問の代表ではないかと思えます。現代の心理学は、“事実”を追究する科学(science)の一翼を担っていますが、その科学としての心理学にも、生物科学としての心理学、認知科学としての心理学、社会科学としての心理学、等々、多くの側面があります。また、現代の心理学は、社会の各方面からその専門的技術・技能を求められており、その応用的学問の側面も拡大の一步をたどっています。さらには、現代の心理学は、一部その伝統のなかに人文学(humanities)としての側面を残しており、そこでは人間の“価値”が追求され続けています。

このように心理学はまさに多面的な学問であり、それがゆえにか、心理学の各方面の研究者が一堂に会する機会はずほど多くあるわけではないようです。我が国では、この日本心理学会の年次大会の他には見当たらないのではないかと思えます。その意味でも、日本の心理学研究者にとって、この大会は貴重な場であり続けることでしょう。

今回の日本心理学会第72回大会では、学会の意向を受けて、次の二点を新しい試みとしてみました。その一点は、大学院生の大会参加費の低額化を図った点です。院生の会員の皆様、奮ってご参加ください。また、その二点目は、一番お近くの韓国心理学会との交流を深める機会として、韓国心理学会会員の皆様の個人発表をお迎えできるようにしたという点です。これが日本心理学会のさらなる国際化の一助となれば幸いです。

日本心理学会第72回大会は2008年9月19日より3日間北国札幌にて開催されます。涼しい九月の風がエルムやポプラの梢を揺らす北海道大学の構内で、大勢の会員の皆様が心理学の熱い議論を闘わせている姿を、今から心に思い浮かべております。

準備委員会一同、皆様のご参集を心よりお待ちしております。

日本心理学会第72回大会準備委員会
委員長 阿部 純一

＜1号通信＞には、以下のものが同封されています。

1. 1号通信(本書)
2. Webによる手続きに必要なIDとパスワードのご案内 (宛名台紙に記載)
(IDとパスワードは、論文集投稿の際にも必要となります。大切に保管してください。)
3. Web申込要領
4. 郵送による発表・参加申込書

【1】会期・会場

1. 会期: 2008年9月19日(金), 20日(土), 21日(日)
2. 会場: 北海道大学高等教育機能開発総合センター (札幌市北区北17条西8丁目)
 - ◆ 会場へのアクセス等については、以下のWebページをご覧ください。
http://www.wdc-jp.biz/jpa/conf2008/02_schedule/02_02.html
 - ◆ 大会の最新情報については、以下の日本心理学会第72回大会Webページを参照してください。
<http://www.wdc-jp.biz/jpa/conf2008/index.html>

【2】行事

1. 一般研究発表, 特別講演, シンポジウム, 小講演, ワークショップ
2. 理事会, 会員集会, 優秀論文賞授与式
3. 懇親会

【3】一般研究発表

1. 一般研究発表の形式: 一般研究発表はポスター発表のみで行います。
※発表の部門は、以下の通りです。
1 原理・方法, 2 人格, 3 社会・文化, 4 臨床・障害, 5 犯罪・非行, 6 数理・統計, 7 生理,
8 感覚・知覚, 9 認知, 10 学習, 11 記憶, 12 言語・思考, 13 情動・動機づけ, 14 行動,
15 発達, 16 教育, 17 産業・交通, 18 スポーツ・健康, 19 ジェンダー・フェミニズム, 20 環境
当該セッション中ポスターを掲示し、それを基に発表者と質問者とで個別に討論していただきます。
1セッション2時間(予定)で、在席責任時間は60分です。
2. 発表の要件: 「発表論文集への論文掲載」と「ポスター発表」の2条件を満たすことによって公式発表と認められます。
3. 発表者の資格: 責任発表者と連名発表者は、それぞれ以下の要件を満たしていることが必要です。
なお、責任発表者は、連名発表者が発表資格要件を満たしていること、連名発表者となることを承諾していることについても必ず確認してください。

(1) 責任発表者

- a. 2008年3月31日(月)現在および大会当日, (社)日本心理学会会員であること。
現在, 会員でない方がこの要件を満たすためには, 2008年1月24日(木) <必着>までに

(社)日本心理学会事務局に入会申込書を提出し、入会審査を受けた上で、入会金および2007・2008年度の会費を2008年3月31日(月)までに納入することが必要です。入会申込みの際、発表予定であることを明記してください。2008年3月に大学学部卒業予定者の方に限り、2008年1月24日(木)<必着>までに入会申込書を提出し、入会審査を受けた上で入会金および2008年度会費を2008年3月31日(月)までに納入することで発表資格要件が満たされます。入会申込みの際、発表予定であることを明記してください。

- b. 「**発表申込み手続き**」を2008年2月15日(金)〔Web, 郵送(当日消印有効)〕までに済ませていること。

Web申込みにつきましては、同封しました「Web申込要領」をご覧ください。申込み受付サイトの開設は2008年1月中旬の予定です。郵送による手続きは「郵送による発表・参加申込書」をご覧ください。

- c. 「**発表論文集原稿**」を、郵送の場合は2008年3月31日(月)(当日消印有効)、Webの場合は2008年4月18日(金)までに送付していること。
d. 2008年度の(社)日本心理学会年度会費を2008年3月31日(月)までに納入していること。
e. 「**大会参加費**」を2008年4月18日(金)までに納入していること。
f. 論文投稿の際、日本心理学会への**著作権譲渡**について同意すること。

注1: 責任発表者となるのは、大会期間中1回に限ります。ただし、シンポジウム、小講演、ワークショップでの発表は、この限りではありません。

注2: **連名発表者**がいる場合、責任発表者が連名発表者分の情報についても入力(記入)して、発表を申し込んでください。

注3: **非会員の連名発表者**がいる場合は、2号通信に同封されている郵便払込取扱票にしたがって、非会員連名発表者分の連名発表費(1人につき10,000円)を払い込んでください。複数の発表に連名する非会員の発表費を重複して払う必要はありません。他の責任発表者が支払う場合には、申込みの際に必ず支払い責任者を指定してください。

注4: 非会員の連名発表者が大会に参加する場合は、さらに大会参加費(1人につき予約12,000円、当日14,000円)を払い込んでください。

注5: 学部学生は、非会員連名発表者になることができません。

(2) 連名発表者

- 当該発表について、責任発表者と共同で研究した者であること。
- 原則として大会に参加し、当該の研究発表および討論に参加すること。
- 前記(1)のa. d. f.の項目を満たすこと。
- 非会員の連名発表者については、前記(1)の注3, 注4, 注5を参照。

【4】特別講演・シンポジウム

現在、充実した内容になるよう準備を進めております。詳しくは、3号通信(大会プログラム)でお知らせします。

【5】小講演

約1時間の講演をお願いする方(正会員)をご推薦ください。2008年2月15日(金)までに同封されたIDとパスワードを用いてWebにて講演者をご推薦ください。詳しくは同封の「Web申込要領」をご覧ください。ご推薦いただける件数は正会員1名(1つのID)につき1件です。申込み受付サイトの開設は2008年1月中旬の予定です。ご推薦の際に入力していただく情報は、講演の題目と要旨(400字程度)、講演者情報(氏名、所属)です。選考結果はE-mailにて2月末までに推薦者・講演者双方にご連絡します。Web投稿は、推薦者が行ってください。推薦者は、2号通信でお送りする発表原稿作成要領にしたがって、原稿を作成し、2008年4月18日(金)までにWebにて投稿してください。

【6】ワークショップ

会員の皆様に自主的にテーマ設定、企画、運営を行っていただくものです。時間は2時間(予定)です。企画代表者(正会員に限る)は、2008年2月15日(金)までに同封されたIDとパスワードを用いてWebにてお申込みください。詳しくは同封の「Web申込要領」をご覧ください。申込みの際に入力していただく情報は、テーマ、企画趣旨(400字程度)、参加見込み人数、話題提供予定者情報(会員・非会員の別、氏名、所属)です。お申込みいただける件数は正会員1名(1つのID)につき1件です。ご自分のIDで他の方の申込みはできません。申込み受付サイトの開設は2008年1月中旬の予定です。なお、本大会では申込み者多数の場合、選考により約100件を採択する予定です。選考結果は2月末までにE-mailにてご連絡します。企画代表者の方は、2号通信でお送りする発表原稿作成要領にしたがって、原稿を作成し、2008年4月18日(金)までにWebにて投稿してください。なお、使用機材としては、プロジェクターを準備委員会で用意します。パソコンは各自ご準備ください。

注：非会員の話題提供者・指定討論者の方で、当該ワークショップのみに参加される方は、大会参加費は不要です。

<複数のプログラムに出演予定の方へのお願い>

- * 同一の研究者が、個人発表、特別講演、シンポジウム、小講演、ワークショップなど複数のプログラムにわたって、発表者、講演者、企画者、司会者、話題提供者、指定討論者として参加されますと、プログラム編成が困難になり、また、対象の方が同時開催に出席できなくなることが予想されます。したがって、出演プログラムの掛け持ちは、3件までにさせていただきますようお願いいたします。状況により、準備委員会がご連絡の上、適宜調整をはからせていただく場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- * 小講演者(推薦者も含む)やワークショップにご出演予定の方は、大会参加予約申込みの手続きもお願いいたします。

【7】大会参加, 一般研究発表などの申込み要領

1. 一般研究発表申込み締切: 2008年2月15日(金)[Web・郵送(当日消印有効)]
大会参加予約申込み締切: 2008年3月31日(月)[Web・郵送(当日消印有効)]
2. 申込み方法: 原則としてWebによる申込みを利用してください。申込み受付サイトの開設は2008年1月中旬の予定です。詳しくは同封した「Web申込要領」をご覧ください。郵送による申込みも受け付けます。郵送による申込みの詳細は、同封した「郵送による発表・参加申込書」をご覧ください。
3. 一般研究発表および大会参加等の諸費用や各種締切日は、以下の表1と8頁の図1の通りです。
 - (1) 大会参加費を納入された全ての方に冊子版とCD-ROM版の**発表論文集**を1部ずつ送付します。
 - (2) **予約参加費払込み**の締切は、2008年4月18日(金)です。郵便払込取扱票は大会申込み状況に応じて個別に金額が印字されたものを2号通信でお送りする予定です。この郵便払込取扱票を利用して費用を納入してください。大会参加のみを予約された方には、郵便払込取扱票だけをお送りします。
 - (3) 納入された諸費用は返却できませんのでご了承ください。
4. 韓国心理学会会員の大会諸費用については、日本心理学会会員と同じ扱いとなります。申込みに関する条件等は韓国心理学会へ別途お知らせします。
5. 懇親会: 大会2日目, 9月20日(土)夕刻にサッポロビール園で開催します。会費は下記の通りとなっています。6頁にご案内を記載しています。
6. (社)日本心理学会の「**2008年度会費**」: 2008年3月31日(月)までに納入してください。年度会費の郵便払込取扱票は、(社)日本心理学会より2月頃送付されます。年度会費を納入していない場合には、発表資格を失うことがありますのでご注意ください。

表1 大会諸費用

正会員	: 大会参加・責任発表	12,000 円	
正会員	: 大会参加・連名発表	12,000 円	
正会員	: 大会参加	12,000 円 (予約)	13,000 円 (当日)
以上において、大学院生*または学部卒2年以内は 10,000 円 (予約) 11,000 円 (当日)			
非会員連名発表者	: 大会参加・連名発表	22,000 円	
		(大会参加 12,000 円 (予約) + 連名発表 10,000 円)	
非会員連名発表者	: 連名発表	10,000 円	
非会員連名発表者	: 大会参加	14,000 円 (当日)	
臨時会員** (一般)	: 大会参加	14,000 円 (当日)	
臨時会員 (学部学生)	: 大会参加	7,000 円 (当日)	
懇親会参加費 (一般)	:	3,500 円 (予約)	4,000 円 (当日)
		(大学院生または学部卒2年以内)	2,000 円 (予約) 2,500 円 (当日)
		(学部学生)	2,000 円 (当日)

* 予約の場合、2008年4月に大学院に在籍していること(予定を含みます)が条件です。日本心理学会の会費減額措置を受けているかどうかを問いません。

** 臨時会員とは、会員以外で大会に参加する方です。

【8】今後の通信予定

1. **2号通信**: 参加を申し込まれた全ての方に、諸費用払込みのための郵便払込取扱票をお送りします。一般研究発表申込み者(責任発表者)、ワークショップ企画代表者、小講演の推薦者に「発表原稿作成要領(Web投稿用、郵送用)」を同封します(責任発表者へは2008年2月中旬以降順次、ワークショップ企画代表者、小講演の推薦者へは2008年2月下旬予定)。

原稿投稿締切: 郵送の場合は2008年3月31日(月)(当日消印有効), Webの場合は2008年4月18日(金)

大会参加のみを申込みされた方へは、郵便払込取扱票だけをお送りします。

2. **3号通信**: 全会員および非会員連名発表者に**大会プログラム**をお送りします(2008年7月下旬予定)。また、会員および非会員連名発表者のうち、大会参加費を納入された方には**発表論文集**、**参加章**をお送りします(2008年8月中旬予定)。

注: 発表論文集は、日本心理学会事務局に登録されている住所にお送りします。住所を変更された場合には、早急に日本心理学会事務局にご連絡ください(7頁参照)。

【9】大会当日に関する事項

1. **参加章**: 参加予約をされている方(予約参加費納入済みの方)には、発表論文集とともに氏名と所属が印字された参加章をお送りします(名札ケースは当日受付にご用意します)。大会当日、会場での手続きは必要ありません。詳しくは大会プログラムをご覧ください。
2. **当日参加**: 当日参加の方は、会場内の受付で大会参加手続きを済ませてからご入場ください。
3. **会員集会**: 大会2日目、2008年9月20日(土)午後に行う予定です。会員集会の中で優秀論文賞の授与式が行われます。
4. **託児室**: 大会会場内に託児室を用意します(無料、予約制)。詳しくは、3号通信(大会プログラム)および大会Webページでお知らせします。
5. 大会期間中、**書籍・機器の展示**が行われます。
6. 大会の記録のため、シンポジウムなどでの**ビデオ撮影**や会場内での**写真撮影**が行われることがありますのでご了承ください。
7. **懇親会のご案内**: 大会2日目の懇親会場はサッポロビール園ポプラ館で、シーフードと生ラムジンギスカン「トクトク」食べ飲み放題を楽しんでいただきます。大会会場から懇親会場まで無料バスを運行します。会費は5頁の大会諸費用に掲載していますように、格安の設定となっています。座席数が限られていますので、できるだけ予約していただくようお願いします。非会員の方は責任発表者を通じてご予約ください。グループによるテーブル予約を大会会場受付にてお受けする予定です。

(サッポロビール園URL: <http://www.sapporo-bier-garten.jp/>)

【10】 第72回大会に関するお問い合わせ先

(ご連絡はなるべくE-mailでお願いします。)

- 一般研究発表・ワークショップ・小講演の申込みおよび参加費納入に関するお問い合わせ

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-4-19

(株)国際文献印刷社内 日本心理学会第72回大会ヘルプデスク

E-mail: jpa-desk@bunken.co.jp FAX: 03-3368-2869

- 会場や大会全般に関するお問い合わせ

〒060-0810 札幌市北区北10条西7丁目

北海道大学大学院文学研究科心理システム科学講座内 日本心理学会第72回大会準備委員会

E-mail: jpa2008@psych.let.hokudai.ac.jp 電話& FAX: 011-716-2121

- 発表論文集の購入に関するお問い合わせ

大会期間中、会場において発表論文集の販売は行いません。追加購入をはじめ、発表論文集に関するお問い合わせは、下記宛にお願いします。代金は7,875円(送料・消費税込)です。機関購入の場合は、機関名(領収書等の宛名名義)、担当者、連絡先、部数等必要事項を明記の上、お申込みください。2008年1月下旬より受付を開始します。

日本出版貿易株式会社 海外営業二部

〒101-0064 東京都千代田区猿樂町 1-2-1

E-mail: serials@jptco.co.jp 電話: 03-3292-3753 FAX: 03-3292-0410

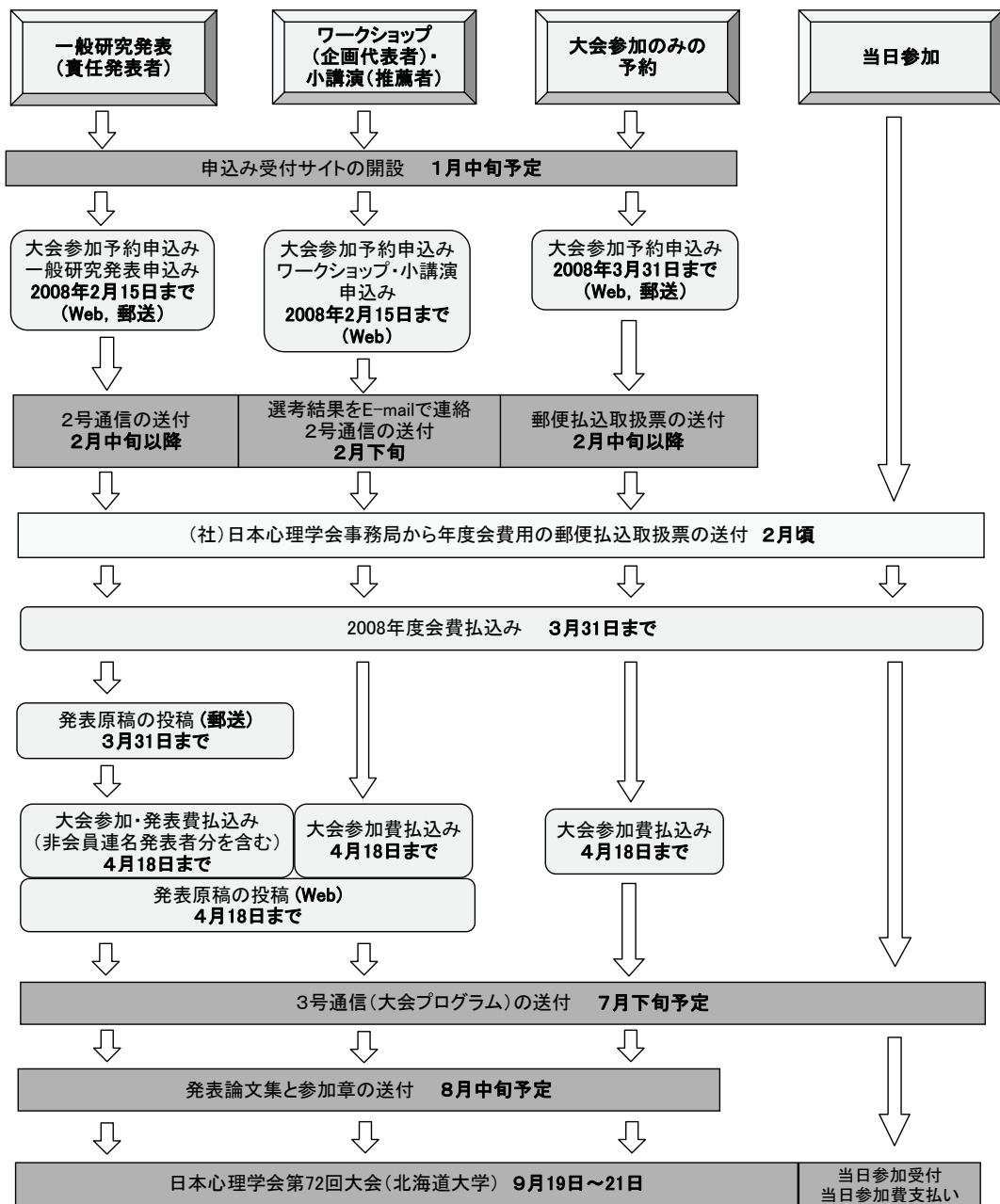
《学会入会、住所変更、年度会費等に関する連絡先》

〒113-0033 東京都文京区本郷 5-23-13 田村ビル 7F

(社)日本心理学会 事務局

電話: 03-3814-3953 FAX: 03-3814-3954 E-mail: psychj@ceres.ocn.ne.jp

入会申込書が必要な方は、90円切手を貼った返信用封筒を同封して請求してください。その際、大会発表をご希望の方は、その旨お書き添えください。なお、第72回大会で発表するために今年度中に入会手続きを完了するには、1月24日(必着)までに入会申込書を日本心理学会事務局に提出し、入会審査を受けた上で3月末日までに入会金および2007・2008年度の会費をお支払いください。2008年3月に大学学部卒業予定の方については、入会金および2008年度の会費をお支払いください。



注：本図は諸手続きのおおよその流れを図示したものです。近くにある項目同士が時間的に相前後する場合もあり得ます。ご了承ください。

図1 日本心理学会第72回大会諸手続きの流れ